

ゆきもちぐつわ 1~3月号

東国分爽風学園市川市立稲越小学校
 学校長 吉田 直美
 学習支援クラブ委員会広報
 岩尾・蕭・徳田・須田・山崎

百人一首大会

稲越小学校恒例「百人一首大会」が1月26日、体育館で開かれました。各クラスの予選を勝ち残った代表6人が集結し、白熱した戦いを繰り広げました。



クラスごとに取り札を囲んで円座になり、図書の中村先生の読み上げる句を聞き、目当ての取り札に手を伸ばしました。



子どもたちは読み上げられる一言一句に全集中し、体育館内は大勢がいるとは思えないほどの静けさ。札の決着により一瞬歓声上がるものの、その後すぐまた静寂が戻り、緊張感ある争奪戦が繰り広げられていました。



[3年生]梨園見学

3年生は1月18日、丸安果樹園を訪れ、黒くなった枝や上に伸びている枝を切ったり曲げたりする「剪定作業」を見学しました。



葉には花芽と葉芽があること、沢山の実がなるよう古い枝を若い枝に交代するなどの説明を聞き、子どもたちは熱心にメモを取っていました。

校内書き初め大会



新年恒例の書き初め大会(3~6年生対象)が1月12日、体育館で行われました。

ステージ方向を正面に1人ひとり間隔を取って座り、書き初めに挑戦。お手本と自分の文字を見比べながら、ゆっくりと慎重に筆を進めていました。



完成した書き初めは各クラスの廊下に飾られました。

[1年生]昔遊び



1年生は1月31日、地域の「名人」16人を講師に「昔遊び」を楽しみました。グループごとに、けん玉、こま回し、あやとり、竹馬の4種類の昔遊びを体験しました。

あやとり体験では、ほうきや山などにチャレンジ。名人のアドバイス通りに指を動かし、綺麗な形が作れると、「できたー!」と歓声が沸き起こっていました。



[6年生]算数授業



東国分爽風学園の取り組みの一環として、東国分中学校の高橋詔雄先生が1月に来校し、6年生に算数の授業をしてくださいました。

通常の授業とは違う先生ということで、子どもたちもいつも以上に集中して取り組み、中学校での授業に向け、意識を高めていました。

[5年生]命の授業



5年生対象の「命の授業」が3月6日に開かれました。助産師の高橋先生の講話を聞き、命の尊さや性について理解を深めました。

①生命の誕生について学び、命の尊さを感じる②性について改めて学習し、理解を深める一ことを目的に2部構成で開催。

スライドを見ながら講話を聞き、生命の誕生について改めて学ぶと共に、一人ひとりの命がいかに大切であるかを再確認しました。

後半の性については、思春期の子どもたちが実際に直面し得る悩みについて取り上げ、対処方法を学びました。

参加した5年生は「命の尊さが分かり、命を大切にしようと思った」と話していました。

